

小中連携教育構想

連携校 「春江小学校」 「新堀小学校」 「春江中学校」 3校

小中共通目標

- 人権尊重の精神を理解させるとともに、自他を愛する心や肯定感を育み、主体的によりよい社会を築こうとする児童・生徒を育成する。
- 基礎・基本の学力を定着させるとともに、既習の知識・技能を活用しながら、自らの課題の解決を図ろうとする児童・生徒を育成する。
- 基本的な生活習慣を身に付けさせるとともに、自ら進んで健康の保持・増進や体力の向上を図ろうとする児童・生徒を育成する。
- 地域社会の一員であることを自覚させる取組を推進する中で、様々な人々とコミュニケーションをとることができる児童・生徒を育成する。

目指す子ども像

- 感性豊かで思いやりのある子ども（徳）…心の教育を一番に重視していく。
- 自らよく考えよく学び合い、意欲をもって学び続ける子ども（知）
- 心身ともに健康で、じょうぶでたくましい子ども（体）
- 地域を愛し、進んで地域とかかわることのできる子ども（地域）

春江中学校

- 自ら進んでよく学び、協力してはたらく生徒
- 規律を守り、責任を重んずる生徒
- 心身ともに健康で、思いやりのある生徒

春江小学校

- 進んで学ぶ子
- じょうぶな子
- 思いやりのある子

新堀小学校

- 進んで考え、学び合う子
- 心豊かで、思いやりのある子
- 健康でたくましい子

	豊かな心の育成	学力の向上	体力の向上
基本方針	小中の教員が、互いに子供の各年齢・学年の心理面での発達段階を理解し、道徳及び教育活動全体を通じて、豊かな心の成長に努める。	小中の教員が、互いに各教科の9年間の学習の内容や系統性を理解し、小中の学習の接続や連続性に留意して指導の充実に努める。	小中ともに、家庭と連携しながら基本的な生活習慣の確立に努める。また子どもの発達段階に留意しながら、小中で系統性ある体力の向上の取組を推進する。
教育課程	小中でそれぞれが実施している「豊かな心」に関わる取組や行事等の情報を共有化する。その情報を基に、小中で系統的・継続的に発展できる取組を明確化し、小中それぞれが教育課程の中に反映させていく。	小中で国・都・区等の学力調査結果を持ち寄り、互いに結果を分析し合う。各教科の課題を明確化する中で、重点的に指導を強化すべき部分を共有化し、小中それぞれが教育課程の中に反映させていく。	小中で体力の向上に関わる調査結果を持ち寄り、互いに結果を分析し合う。体育的行事の情報も小中で共有化する。小中で系統的・継続的に発展できる取組を明確化し、小中それぞれが教育課程の中に反映させていく。
具 体 的 な 取 組			
交流活動	チャレンジ・ザ・ドリームの中では、小学生の学習を中学生が補助するなど、異年齢間での交流ができるようにする。また小中ともに地域のお祭り等に積極的に参加し、地域の方々との交流・触れ合いを活性化する。	年間一回、小中合同で教員による「授業参観及び研究協議会」を開催する。分科会を設定し、小中の接続時の課題や学力向上に関わる内容について協議する。	年間一回、中学校体験会を開催する。小6の児童が中学校の授業を参観するとともに、生徒会の生徒からスライドを用いて中学校生活についてのプレゼンテーションを受ける。